

令和4年度産地交付金（案）

1. 令和3年度実績と令和4年度産地交付金取り扱いの基本的考え方

(1) 令和3年度実績

- 県域においては当初配分のうち約8%が使用されなかった、また地域においては「追加配分＋転換作物拡大加算＋高収益作物等拡大加算」の約0.6%が使用されなかった。
- 県域での未使用の主な原因は所要見込額調査での見込面積を基に県域単価を設定したが、最終実績が見込面積を大幅に下回ったことによる。

(単位：百万、%)

項目	県域	地域	県全体
当初配分	390	808	1,198
追加配分	0	0	0
計	390	808	1,198
(比率)	33	67	100
高収益作物等拡大加算	0	40	40
転換作物拡大加算		778	778
合計	390	1,626	2,016
使用実績	360	1,617	1,977
残額	30	9	39
未使用率	7.7	0.6	1.9

注) 地域の取組に応じた追加配分(飼料用米複数年契約1.2万円/10aなど)は含めていない。

(2) 令和4年度産地交付金取り扱いの基本的考え方

- 産地交付金財源を目標達成に向け効率的に活用するため、県域必要額については、令和3年度(390百万)程度を優先的に確保する。
- 非主食用米の面積拡大に対応し、全体として令和3年度単価を継続することを基本に、重点推進品目への支援を実施することとし、
 - ・ 加工用米・輸出用米および麦・大豆の生産拡大推進へ向けた支援を継続。
 - ・ 飼料用米については単年契約加算を廃止し団地化加算のみを措置。
 - ・ 酒造好適米推進助成を廃止し、地力増進作物助成を新設。

2. 国から県への配分の考え方

- (1) 令和4年度は4月に全体予算の9割が当初配分され、10月頃に残りの1割分が配分される見込みであるが、1割部分は戦略作物の作付けが拡大した場合は戦略作物助成の支払いに充当され、残余がある場合にのみ支払われることとなるため、確定的なものではない。

(2) 令和3年度は、飼料用米への転換が全体の7割強占めたため、水田活用の直接支払交付金が不足し、240億円の補正予算を組む結果となった。このため留保分(1割)の追加交付はなかったとともに、令和4年度当初予算においては、令和3年度における転換作物拡大加算(1.5万円/10a)及び高収益作物等拡大加算(3.5万円/10a)の措置が廃止され、実効ベースでの産地交付金財源は、令和3年度と比較し、大幅に減少することとなる。

(単位：百万円)

項目	元年度	2年度	3年度	4年度
当初配分	1,228	1,193	1,198	1,198
追加配分	132	181	818	****
計	1,360	1,374	2,016	****

注) 地域の取組に応じた追加配分(飼料用米複数年契約1.2万円/10aなど)は含めていない。

3. 県から地域への配分の考え方

(1) 県域と地域の配分方法

- 令和4年度制度別用途別作付計画面積をふまえ、県域必要額計画は390百万円、これを当初配分で確保し残額808百万円を地域へ配分する。
- 10月下旬に追加配分があった場合は、全額を地域へ配分することを基本とする。
- なお、県域及び地域での使用実績に残余が見込まれる場合に対応できるよう、県域使途単価に上限を設定し、便宜的に県域へも追加配分を行う。

(単位：百万円、%)

区分		令和4年度			令和3年度
		当初交付	追加交付	計	当初
県域	金額	390	0	390	390
	比率	33	0	33	33
地域	金額	808	****	****	808
	比率	67	100	—	67
計	金額	1,198	****	****	1,198
	比率	100	100	100	100

(2) 地域への配分の考え方

ア. 当初配分

- 国からの配分のうち地域配分額808百万円を1月下旬に内報、4月に配分通知する。配分に当たっては、令和3年度活用実績を反映する。

イ. 追加配分

- 10月頃、国からの追加配分があった場合は、全額地域へ配分する。
- 地域への追加配分にあたっては当初配分比率及び戦略作物等の作付面積を考慮し実施する。

ウ. 被災地域の取扱い

- 令和3年度の活用実績がわずかであった大熊町に対しては10万円、双葉町に対しては20万円を当初配分し、実績に応じて追加配分する。
- また、令和3年度と同様に10百万円を被災地留保分として留保し、被災地の実績に応じて優先的に配分、残額についてはその他地域へ配分する。

当初配分本県枠 1,197,804 千円

当初配分地域枠 807,034 千円

県域	被災地	留保分	その他地域	追加配分
390,770 千円	300 千円	10,000 千円	796,734 千円	***, ***千円

追加配分後の地域枠（想定）807,404+***, ***千円

4. 令和4年度産地交付金の設定概要一覧（予定）

取組内容		4年度交付単価 (円/10a)	計画面積 ha	対応方向	備考
県設定	飼料用米単年契約助成	—	—	廃止	他制度・他作物の取り組みを促進
	飼料用米大規模取組加算	2,500	6,750	継続	一般品種多収品種とも対象
	加工用米複数年契約助成	14,000	1,000	継続	品質向上に資する取り組みを要件
	新市場開拓用米取組拡大助成	14,000	100	継続	単収向上に資する取り組みを要件
	酒造好適米推進助成	—	—	廃止	他制度・他作物の取り組みを促進
	飼料用トウモロコシ助成	4,000	273	継続	単収向上に資する取り組みを要件
	麦生産拡大助成	5,000	313	継続	追肥や防除等を要件
	大豆生産拡大助成	5,000	811	継続	排水対策等を要件
	地力増進作物助成	1,000	90	新設	新たな転作物として推進
国設定	飼料用米等複数年契約助成	6,000	9,000	見直し	3年以上の契約・継続分のみ対象
	そば・なたね助成	20,000	2,030	継続	基幹作のみ
	新市場開拓用米助成	20,000	100	継続	基幹作のみ
	地力増進作物助成	20,000	90	新規	基幹作のみ
加算	転換作物拡大加算	—	—	廃止	地域協議会単位
	高収益作物等拡大加算	—	—	廃止	地域協議会単位

※この他「水田農業高収益化推進助成」「都道府県連携型助成」あり。

以上